日本共産党
流山北部後援会

ニュースあすなろ

2022年2月
第276号
発行責任者
菊池 伍郎
TEL/FAX
7154-0526
小倉 卓郎
TEL/FAX
7155-0272
（部内資料）

平和と命守る参院選

9条改憲の危険性訴え 躍進を!!

1月30日初石公民館で、新春の集いがユーチューブ配信で開催されました。

参院選千葉選挙区予定候補の斎藤和子さん（同封のリーフ参照）のビデオメッセージの後、市議団4人（写真下）から市政報告。そして田村智子参院議員（写真中）が登場、午前中NHK"日曜討論"に出演した後に参加されました。岸田首相がすすめる新しい資本主義や9条改憲の危険性を鋭く告発、参院選で大きく躍進しようと訴えました。

ユーチューブ配信：①2022nagspring ②URL アドレス https://youtu.be/EiFWOYUBRrM ③→

今回は、トーク集会ということで、会場参加者の皆さんからの質問に答える時間が多くとられました。

「党の政策や議員さん個人の魅力の伝え方について」という質問などが出され、一つ一つ丁寧に答えてくださいました。楽しく受け答えを聞いてるうちに終了しました。K

コロナ禍でジェンダー平等は人権問題

議会報告会から報告!!

第39回　植田和子議会報告会で12月議会の一般質問等の報告する植田市議

1月26日（水）植田和子12月議会報告会を行いました。（当日は、コロナ感染予防をしっかりと行い開催しました。）

植田市議からは一般質問で取り上げたジェンダー平等社会の実現について、痴漢被害の実態を話し、市の対策を問うと「人権侵害」と回答するも「女性の護身術を習う講座を実施」との答弁に「痴漢は女性が気をつけていればなくなるものでは無い！」とあまりにも意識の低い回答に驚いたとの報告がありました。

一方、コロナ禍で生理用品を買えない子供たちに学校などの女子トイレに生理用品を置くことが実現したこと。きっかけは貧困から始まったが今は女性の人権問題になっていると。

また、老々介護世帯の住宅政策では市側が老々介護世帯がどのくらいあるのか把握していなかったことが答弁の中でわかったと報告されました。

そして、突如持ち上がった「白みりんミュージアム」の話には、交付金2億円、キッコーマン1億円、市民からの寄付を含めて1億円の合計4億円が使われるとの事。今年度の予算委員会でも議題に上がっていなかったと驚きの報告がありました。参加者からも市長のひと言でよくわからないものに税金が使われるのはどうか?と疑問が出されました。

参加者からは、3回目のコロナワクチン接種について、指定ごみ袋問題と故障したクリーンセンターの焼却炉のこと、江戸川台駅東口周辺の街づくりなどに関しての質問が多数出されました。T

こんにちは　植田和子です

2月10日　17日（木）から、3月議会が始まります。日本共産党市議団の一般質問の日程をお知らせします。

2月24日（木）
13時頃　小田桐議員
14時頃　高橋議員
15時頃　植田和子

2月25日（金）
10時　乾議員です。

◇植田和子が取り上げる質問①江戸川台西3丁目のコンビニ新規出店計画について②クリーンセンターごみ焼却炉の一部破損問題について③江戸川台小学校などの老朽校舎整備計画について

◇他の3人が取り上げる質問

小田桐議員①ジェンダー平等の推進について②指定ごみ袋について③市民から寄せられた身近な要求実現について

高橋議員①コロナ禍における市民生活と生業の支援について②八木中学校の登下校の安全対策について③特定疾病療養者見舞金支給制度について

乾議員①流山市の医療供給体制について②平和台1丁目9番地（市役所裏の飛地山）の土地のあり方について③南流山中学校の移転計画について

今回、本格導入直前の指定ごみ袋については小田桐議員が質問します。

ご都合のつく方は、マスク着用で、傍聴をお願いします。

ヘッドライト

雪の季節

温暖化とはいえ今年は日本海側は異例の大雪。2月は関東地方でも雪が降りやすい。温かくなるからだ▼寒い北風が吹いている間は湿気は列島の山脈にぶつかって日本海側に雪となって降ってしまい、乾いた空気が空っ風となって太平洋側に吹き降ろすから晴れが多く乾燥する。南風が吹き暖かくなると湿った空気が太平洋側から吹き込んで雪になる。入試の時期に雪となりやすいわけだ▼都会の人は雪になれていないから転倒したり車のスリップ事故など起こりやすい。靴底がしっかりしている方がいいと思いがちだが、逆だ。雪や氷は圧力を加えると融け、出来た水で滑る。スキーやスケートはこの原理だ。逆に白熊は足裏全体に毛が生えている。柔らかく圧力を分散すれば氷は融けず滑らないのだ▼雪道ではゴム底靴などがおすすめだ。足裏全体で柔らかく踏みしめながら小股で歩く。革靴で歩くのなら靴の上に厚い靴下を被せたり夕オルを巻いてもいい。応急には靴の裏にバンドエイドでも効果がある。

「住みよい街に」市と交渉
「歩道を付けて欲しい」前向きの意向

昨年地域活動の中で皆さんから頂いた要望を基に、26項目の要望を９月３日流山市長に提出し９月24日付で回答を頂きました。回答について、深井支部として直接担当者にお会いして、詳細をお聞きしたいと植田和子議員に折衝をお願いし、１月24日当局との道路関係を中心にした交渉が実現しました。

当会からは７名、市側から７名が出席しました。

提案することで担当課も

◆森の倶楽部への入り口の信号からの右側に歩道を付けてほしい。という要望に「歩道がないことを確認し森の倶楽部や図書館の利用者の安全に配慮し、歩道の新設」に前向きに取り組む意向を確認しました。

同じ個所の反対側は歩道が狭く視覚障がい者への配慮のブロックがあるが平坦な部分がなく車いすや手押しカートは通れない。などについて現地を確認して検討する。

◆東深井のベルクからエコセンターまでの間の街灯が少ないので増設をという要望には状況は理解しており、他の部署とも相談する

◆東深井194号踏切を広げてほしいとの要望に回答は「交通量などから緊急性はない」となっていたが、「東深井中の生徒の通学路にもなっており、アンダーパスなど含めて検討してほしい」と要望。了解されました。

◆東深井のマクドナルドとGSのある交差点の渋滞がひどい、解消の取り組みをとの要望には「承知しているが、車線を広げなければならず、当面難しい」との回答に「時差の信号を付けるなどして工夫をして欲しい」と要望。検討の意向が表明されました。

◆カドヤ前の歩道や保育園前の送迎の車の問題など認識はしているが、現在解決策は持ち合わせていないとのこと。

残りの課題も今後に

○その他江戸小の東側の道路冠水など状況が十分把握されていなかった件なども含め、情報と意見の交換が出来ました。約束の１時間を超えてしまい、運河周辺の交通改善など多くの課題を残したままになりましたが、相互に良い街にしていこうという意欲が確認でき、嬉しいことでした。石林

左側は市の道路関係担当者。
右側は植田市議と支部と市民参加者

「憲法改悪を許さない全国署名」

改憲発議が可能な衆議院での議席３分の２を手に入れた岸田内閣は違憲の「敵基地攻撃能力の保有」をとなえ防衛費をGDP２％にと主張するなど日本を「戦争する国」にしようとしています。憲法９条を踏みにじる暴挙に歯止めをかける全国の声を国会に届けましょう。

「戦争は絶対ダメのお気持ちを署名に」

憲法は誰のため？私達の暮らしにどうかかわるの？
そんな疑問を法律の専門家に聞いてみませんか
国民投票のことも勉強しましょう。

４月16日（土）15：00～17：00
北部公民館第２会議室
おはなし：東葛総合法律事務所
長浜有平さん　萩原得誉さん

2022年　流山憲法集会
５月14日（土）生涯学習センター
講師　柳沢　協二　さん
「国内外情勢の中で考える護憲」
安倍内閣の安保政策を批判し、集団的自衛権の主張の危機を訴えて全国で講演。元防衛官僚で防衛省の政策立案に深く関わってきた方です。
主催　「九条の会・流山」

日本共産党の要望　実を結ぶ
12月議会最終日　５本の意見書全て可決

日本共産党市議団により要望していたキッコーマンアリーナでの臨時医療施設が、２月中旬以降、準備が整い次第開設されることが決まりました。

日本共産党市議団が12月議会最終日に提出した５本の意見書が全て可決されました。

☆「出産育児一時金の増額を求める意見書」

☆「最低賃金の引き上げに関する意見書」

☆「ペットの殺処分を減らし、人と動物の共生社会に向けた取り組み強化を求める意見書」

以上全会一致で可決。

☆「ヤングケアラー等に対する支援の充実を求める意見書」

☆「障害・介護現場における従事者の一人夜勤等、解消を求める意見書」

自民党公明党４人が反対21対６で可決。

植田和子議会報告より

日本共産党ってどんな党？

皆さんの「？」にこたえる冊子ができました。お気軽にお読みいただけます。

平和外交・安保条約・自衛隊・中国・野党共闘などなどにこたえています。お近くの党員に声をおかけ下さい。

踏切で　危機一髪　要注意

下り電車が通過して踏切が開いたので自転車を押して渡り始めると左にホームに入ってくる上り電車が見えた。次の瞬間カンカンカンカン。あわてて踏切を抜けて後ろを振り向くと、遮断機に前をふさがれた高齢の男性が自転車のサドルをつかんだまま立ち往生していた。「わぁどうしたら」取りあえず自転車を置き、男性の元へ。すると、手前で止まった車から運転していた女性が下りてきて、男性の手を引っ張って自転車と男性を遮断機のそばへ。男性を引っ張り出し、続いて自転車も。遮断機の外から「こっちに出て」と声をかけ続けることと、自転車が倒れないように支える事しかできなかった私だっが、車から降りて素早い行動をした女性ドライバーに感謝でした。踏切は開いたからといってまたすぐ閉まる現実に要注意を。電車は何事もなかったように通過していった。最近は江戸川台駅を通過する急行がある。踏切を通過する時間も早いのでは。「危機一髪」だった。Y

政治革新の道しるべ、
真実つたえ希望はこぶ
しんぶん赤旗
日刊●月 3497円
日曜版●月 930円
あなたも読んでみませんか。
知りたい情報満載です。

あすなろ川柳

●新型のコロナの度に新総理？
こんな状態ではオミクロンの新型でまた混乱、政治不信に？

●周回の遅れで先頭感染増
対策遅れが続く中、他国は低減に向かう中で未曽有の急増

●冬季五輪失格処分こそルール違反
高梨選手はじめ多くの選手が泣いた